

## 【熊野川・相野谷川】浸水想定区域図（計画規模）

### 1. 説明文

- (1) この図は、新宮川水系熊野川の洪水予報区間及び相野谷川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の熊野川・相野谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 $1/100$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/100$ （1%））の降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

### 2. 基本事項等

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| (1) 作成主体                  | 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所   |
| (2) 指定年月日                 | 平成 29 年 3 月 21 日  |
| (3) 告示番号                  | 国土交通省近畿地方整備局告示第 43 号  |
| (4) 指定の根拠法令               | 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 1 項  |
| (5) 対象となる [洪水予報河川/水位周知河川] | 新宮川水系熊野川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町北檜杖字尾友平野 199 番地の 1 地先から海まで。右岸：和歌山県新宮市南檜杖字滝下シ 527 番地の 1 地先から海まで。）<br>新宮川水系相野谷川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字坂ノ前 1904 番の 1 地先から熊野川合流点まで。右岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字上野 998 番地先から熊野川合流点まで。） |
| (6) 指定の前提となる計画降雨          | 熊野川の相賀地点上流域の 2 日間総雨量 632mm  |
| (7) 関係市町村                 | 三重県紀宝町、和歌山県新宮市  |

## 【熊野川】浸水想定区域図（計画規模）

### 1. 説明文

- (1) この図は、新宮川水系熊野川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の熊野川・相野谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 $1/100$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/100$ （1%））の降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

### 2. 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所
- (2) 指定年月日 平成 29 年 3 月 21 日
- (3) 告示番号 国土交通省近畿地方整備局告示第 43 号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 1 項
- (5) 対象となる〔洪水予報河川／水位周知河川〕  
新宮川水系熊野川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町北檜杖字尾友平野 199 番地の 1 地先から海まで。右岸：和歌山県新宮市南檜杖字滝下シ 527 番地の 1 地先から海まで。）
- (6) 指定の前提となる計画降雨 熊野川の相賀地点上流域の 2 日間総雨量 632mm
- (7) 関係市町村 三重県紀宝町、和歌山県新宮市

## 【相野谷川】浸水想定区域図（計画規模）

### 1. 説明文

- (1) この図は、新宮川水系相野谷川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の熊野川・相野谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 $1/100$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/100$ （1%））の降雨に伴う洪水により熊野川・相野谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

### 2. 基本事項等

- |                          |  |
|--------------------------|--|
| (1) 作成主体                 | 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所  |
| (2) 指定年月日                | 平成 29 年 3 月 21 日   |
| (3) 告示番号                 | 国土交通省近畿地方整備局告示第 43 号   |
| (4) 指定の根拠法令              | 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 1 項   |
| (5) 対象となる〔洪水予報河川／水位周知河川〕 | 新宮川水系相野谷川（実施区間：左岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字坂ノ前 1904 番の 1 地先から熊野川合流点まで。右岸：三重県南牟婁郡紀宝町大里字上野 998 番地先から熊野川合流点まで。） |
| (6) 指定の前提となる計画降雨         | 熊野川の相賀地点上流域の 2 日間総雨量 632mm   |
| (7) 関係市町村                | 三重県紀宝町   |